

事は書いてないが、般舟三昧行道は無論あるべきであると推察せらる。慈覚大師が長安に至り、法照禪師の遺弟より彼の引声念仏を伝えた引声作法には阿弥陀経を誦し念仏しながら行道をするので、その作法は実に広大なものである。これを縮小して伝えたものが天台の例時作法であり、現在御隣山でも之を依用している。然れば当派の行道法はここに根源があるかと思はれるが、前にも論じた如く、当派の行道法は全く真言密教の作法を依用している。法然聖人の門弟の間では、往生礼讃が全盛を極め、その結果五会念仏の影響を受けて、茲に念仏行道法が出来た。これは法照の広法事の形であるが、実に不思議というべきである。蓮師が念仏行道堂がほしいといわれたのも、この法に私淑されていたのであるまいかと思われる。

以上散漫な議論を述べたが、結論としては善導の行道作法を依用すべきであり、一躍して蓮師の望まれた如く念仏行道法を行すべきであると思う。

江戸時代に於ける往生要集の開版

佐々木求巳

往生要集は日本浄土教流布の上に重要な地位を占めるが、絵入延書本は江戸時代に於ける民衆教化の上に於て特に注意されなければならぬ。

従って、要集の開版は建保四年版以後（記録に於ては、仁安三年版）数多い。徳川期以前のもものは、今、暫くおくが、徳川期のものに就いて見るに、日下師の真宗史研究には十三種、（内一は誤）岩波の国書総目録には十八種以上を挙げてゐる。国書総目録は相当に広く網羅しているが、脱しているものも相当にあり、同版異刊記本は整理されていない。小生は自己の調査を整理して、次の如き成果を得る事が出来た。

- （○は総目録、×は日下師目録に見える本）
- (1) ○ 慶長初期刊本（鈴木藏木活本）
 - (2) ○ × 寛永八年版（嘉休版）
 - (3) ○ × 寛永十七年版（安田版）
 - (4) ○ 慶安版（御茶水図書館蔵本）
 - (5) ○ 寛文三年版（同上）
 - (6) 寛文十年以前刊本（絵入延書本）
 - (7) ○ × 寛文十一年版（絵入延書本）
 - (8) × 延宝頃刊本（絵入延書本）
- （此の版には、西村版、松会版、無刊記版の三種の異刊記版がある。）
- (9) ○ × 貞享元年版（首書本）
（当版には異通箋本がある）
 - (10) ○ 貞享二年版（竜大蔵本）
 - (11) ○ 貞享三年版（村上勘兵衛刊本）
 - (12) × 元禄二年版（絵入延書、高橋清刊本）
- （日下師は、元禄二年版に二種ありとされるが、一本は誤で

ある。)

(13) 元禄四年版(無刊者版)

(当版には、題箋改刻版がある。)

(14) 元禄九年以前刊本(鈴木太兵衛刊本)

(15) 同前(頭書本、鈴木太、村上勘刊本)

(16) 同前(仮名絵入、水田、風月刊本)

(17) × 元禄十年本(三種寄版本)

(当本には四種の同版異刊記本がある。)

(18) 元禄十年頃版(元禄十年本使用版)

(19) 同前(同前)

(20) 元禄版(総目録に依る)

(21) × 寛政二年版(仮名絵入、菱屋治刊本)

(この版には、河内屋、大文字屋版がある。)

(22) × 寛政十一年版(長円寺版七祖聖教本)

(当版には、三種の異摺本がある。)

(23) 文政八年本(丁子屋庄等刊本)

(当版は長円寺版と同版、異刊記本)

(24) 文政八年以降刊本(竜谷山本)

(当版は長円寺版と同版、異版心、無刊記)

(25) × 天保十年版(西教寺版)

(26) × 天保十四年版(仮名絵入版)

(当版には、風月庄等刊本、沢田吉刊本の二種の異刊記本がある。)

(27) 天保版(東大蔵本。総目録に依る)

(28) 弘化五年刊本(正大蔵本)

(29) × 嘉永二年版(嘉永版七祖聖教本)

(当版には二種以上の異刊記本がある。)

(30) 嘉永再刻版(仮名絵入、積文堂版)

(当版には二種の異刊記本がある。)

(31) 嘉永五年本(西教寺本再刊本)

(32) 松会開版本(旧松浦丘園蔵本)

(33) 刊行年次不明本。

以上の中には、元禄版、天保版等疑問の存する版もあるが、十三種の異本、四十六種の異刊記本を挙げ得る。(内絵入本、八版十三種以上)紙数の限定で各版に就いて述べる事は不可能であるので絵入本につき一言する。

寛文、貞享、元禄二年の絵入本は非常な稀本であり、完本が殆ど目に入らぬ故か、その価値を認める人はない。併し、元禄以前の諸版は、家蔵本及び源光寺蔵本により大体その全貌を知る事が出来るが、この四版は絵入版として、実に美しく、絵入本中の白眉である。見聞者が少なかった為とはいえ、今までその価値を認める人のなかった事は不思議である。

要集の地獄、極楽六道物語の延書が民衆教化の上に大きな働をした事は確であるが、その絵入本としての価値が、又、大きな働を為した事は否定出来ない。(漢文版は未見のものもあるので版数の決定はまだ出来ない。)